

普及現地情報



発信年月日:令和5年(2023年)8月7日
所属名:高島農業農村振興事務所農産普及課
番号:H23006
部門分類:130(工芸・特用作物)
発信者名:山下

マキノ茶夏季剪定研修会の開催

去る6月7日に高島市マキノ町大沼の茶栽培ほ場において、JAレーク滋賀今津営農経済センターにより、「マキノ茶夏季剪定研修会」が開催され、生産者および関係者あわせて16名の参加がありました。

参加された生産者の方々に、樹体の更新に有用な夏季剪定＝深刈りを機械の実演と実際の作業を交えて学んでいただきました。

高島市マキノ町大沼地域では昔から茶が地域の特産品として根付いており、JAを通じて直売所等へ出荷されています。近年、収穫が毎年繰り返されるなかで、徐々に樹高が高くなり、枝が細く、葉も小さくなってきていること、労働力不足により収穫期前後以外の管理が行き届いていないことが課題となっていました。

そこで、当課からJAへ働きかけ、農業技術振興センター茶業指導所の協力のもと、マキノ茶の生産者を対象とした研修会を開催しました。

当日は生産者10名、関係者6名の16名が出席され、茶業指導所職員による機械の実演を交えながら、夏季剪定(深刈り)の実施の手法や重要性を生産者に習得いただきました。

JAとしても茶葉を活用した新商品を開発・販売されるなど、地域の特産物として期待されていることから、重要な品目として、今後ともJAと連携しながら、高品質なマキノ茶が生産されるよう支援していきます。



実演と実習による技術習得支援